

## 令和 5 年県の施策に関する県民意識調査

岩手県が実施する「県の施策に関する県民意識調査」は、県民の皆様が、身の回りの暮らしの事柄について、どの程度重要だと感じ、どの程度満足しているかなどについての御意見を伺うものです。

県では、県民の皆様の御意見を取り入れながら、施策を展開していきたいと考えておりますので、調査への御協力をお願いいたします。

なお、この調査の結果につきましては、本年 5 月頃に公表する予定としており、岩手県調査統計課のホームページでお知らせします。

「いわての統計情報～イーハトーブ・データ館～」

<http://www2.pref.iwate.jp/~stat/>

### ご記入にあたってのお願い

- ◆ この調査は、無記名式であり、回答は全て統計的に処理され、調査票は、集計後、処分します。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままをお答えください。
- ◆ このアンケート調査には、調査票をお送りした封筒に書かれたあて名の御本人様がお答えください。（ただし、御本人様が長期不在などでお答えいただけない御事情がある場合には、御本人様に代わって、御家族の方などが御自身の立場でお答えください。）
- ◆ お答えは、直接この調査票にお書きいただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、2月1日（水）までに郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。

※ 同封の返信用封筒に記載の整理番号は、回答数が少なく調査の信頼性を確保できない場合に、未回答の方に改めて調査への御協力をお願いする場合等に使用するもので、回答者個人を特定する趣旨のものではありません。

### 【お問合せ先】

この調査について、御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

岩手県ふるさと振興部調査統計課 調査分析担当

〒020-8570 盛岡市内丸 10 番 1 号

TEL:019-629-5301、5307（直通） FAX:019-629-5309

E-mail: [stat@pref.iwate.jp](mailto:stat@pref.iwate.jp)

（電話受付時間：平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで）

## 1 調査の目的

岩手県では、「いわて県民計画（2019～2028）」を策定し、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわての実現に向けて、計画を推進しています。

この調査は、「いわて県民計画（2019～2028）」に掲げる「10の政策分野」に基づく取組を推進していくために、県民の皆様の御意見をお伺いし、次の施策に生かしていくために行うものです。

### 「いわて県民計画（2019～2028）」 10の政策分野

健康・余暇	健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、また、自分らしく自由な時間を楽しむことができる岩手
家族・子育て	家族の形に応じたつながりや支え合いが育まれ、また、安心して子育てをすることができる岩手
教育	学びや人づくりによって、将来に向かって可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手
居住環境・コミュニティ	不便を感じないで日常生活を送ることができ、また、人や地域の結び付きの中で、助け合って暮らすことができる岩手
安全	災害をはじめとした様々なりスクへの備えがあり、事故や犯罪が少なく、安全で、安心を実感することができる岩手
仕事・収入	農林水産業やものづくり産業などの活力ある産業のもとで、安定した雇用が確保され、また、やりがいと生活を支える所得が得られる仕事につくことができる岩手
歴史・文化	豊かな歴史や文化を受け継ぎ、愛着や誇りを育んでいる岩手
自然環境	一人ひとりが恵まれた自然環境を守り、自然の豊かさとともに暮らすことができる岩手
社会基盤	防災対策や産業振興など幸福の追求を支える社会基盤が整っている岩手
参画	男女共同参画や若者・女性、高齢者、障がい者などの活躍、幅広い市民活動や県民運動など幸福の追求を支える仕組みが整っている岩手

## 2 調査結果の活用方法

県では、平成13年度から政策評価を本格導入し、県の仕事が目標に向かってうまく機能しているかどうかをチェックし、その結果を次の施策に反映していくことにしています。

今回の調査結果は、県民の皆様に、より満足していただけるサービスを提供していくための重要な情報として、政策評価や施策の立案などに活用することにしています。

## 3 調査の構成と記入の方法

- (1) 質問は、3ページから30ページまでで、問1から問10まであります。
- (2) 回答は、この調査票の所定の欄に直接御記入ください。
- (3) 回答は、全ての項目についてお願いいたします。

問2 次に、1ページで御説明いたしました「10の政策分野」に関連する次の1から57までの調査項目について、「あなたの重要度」と「あなたの満足度」をお伺いします。あなたの身のまわりを見回してみて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。

「あなたの重要度」では、あなたの現在の暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要であるかをお答えください。

「あなたの満足度」では、あなたの現在の暮らしから見て、調査項目の状態にどれくらい満足しているかをお答えください。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	ある満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	
30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
31 交通事故が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

#### 「あなたの重要度」の記入例

あなたの現在の暮らしにとって、「30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。」という状態を実現することが、どれくらい重要かをお答えいただくものです。

この例では、「重要ではない」という場合を例示していますので、数字の「1」に○をつけます。

#### 「あなたの満足度」の記入例

あなたの現在の暮らしから見て、「30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。」は、どれくらい満足できる状態にあるかをお答えいただくものです。

この例では、「やや不満な状態にある」という場合を例示していますので、数字の「2」に○をつけます。

このページから調査票になります。

問1 まず最初にお伺いします。

あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

あなたの気持ちに近いものを1つだけ選び、その番号に をつけてください。

あなたの満足度					
(1つ選び、番号に○をつけてください)					
満足 できる 状態 にある	やや 満足 できる 状態 にある	どちら とも いえ ない	やや 不満 な 状態 にある	不満 な 状態 にあ る	わ か ら な い
5	4	3	2	1	0

問2 次に、1 ページで御説明いたしました「10 の政策分野」に関連する次の 1 から 57 の調査項目について、「あなたの重要度」と「あなたの満足度」をお伺いします。あなたの身のまわりを見回してみて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。

「あなたの重要度」では、あなたの現在の暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要であるかをお答えください。

「あなたの満足度」では、あなたの現在の暮らしから見て、調査項目の状態にどれくらい満足しているかをお答えください。

(1) まず、「健康・余暇」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	
1 体の健康づくりについての相談、指導を受けられること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
2 心の健康づくりについての相談、支援を受けられること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
3 必要な医療を適切に受けられること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
4 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境であること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
5 日常的に文化芸術に親しむ機会があること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
6 身近な地域でスポーツを楽しむ機会が充実していること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
7 学びたいと思った時に必要な情報が手に入り、自分に適した内容や方法で学ぶことができる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(2) 次に、「家族・子育て」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	いあまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
8 安心して子どもを生み育てられ、子育てがしやすい環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
9 学校・家庭・地域が連携し、子どもの育ちと学びに取り組んでいること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
10 地域全体が一体となって青少年の健全育成に取り組んでいること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
11 仕事と生活を両立できる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
12 ペットなど動物のいのちを大切にする社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(3) 次に、「教育」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない どちらともいえ	い あまり重要でな	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない どちらともいえ	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
13 子どもたちの学力が向上する教育がされていること。〔子どもは、小学生から高校生までをお考えください。〕	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
14 子どもたちが、自分の良さを知り、人を思いやる心を持つなど、人間性豊かに育っていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
15 子どもたちが、スポーツや運動に取り組むことによって、体力の向上や心身の健康の保持が図られていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
16 学校が、障がいのある子どもたちを含め、全ての子どもが共に学び共に育つ環境となっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
17 学校が、いじめや不登校に適切に対処していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
18 学校施設や登下校時において、子どもたちが安全・安心に学ぶことができる環境となっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
19 特色ある私学教育の充実が図られていること。〔私学教育とは、私学の幼児教育から高等教育までをお考えください。〕	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
20 岩手の復興・発展を支える人材が育成されていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
21 文化芸術やスポーツの分野において、本県ゆかりの芸術家や選手が国内外で活躍していること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
22 県内の大学などが、人材の育成や地域の企業との連携などにより、地域社会に貢献していること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	

(4) 次に、「居住環境・コミュニティ」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
23 道路や上下水道などの生活基盤の整備、歩道の段差解消等の地域のバリアフリー化や冬は暖かく夏は涼しいなど良質な住宅の普及等が進み、快適に暮らせる生活環境になっていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	



調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	どちらともいえない	や	不満な状態にある	わからない
24 鉄道、バスなどの公共交通機関が維持・確保されていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
25 つながりや活力を感じられる地域コミュニティであること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
26 岩手への移住・定住を増やすための取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
27 外国人に対する理解が進み外国人も暮らしやすい社会であること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
28 文化芸術・スポーツを生かした地域づくりが行われていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	

(5) 次に、「安全」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	どちらともいえない	や	不満な状態にある	わからない
29 地域の防災体制が、住民の協力により整っていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	
31 交通事故が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0
32 悪質商法、架空請求、多重債務などの消費者トラブルについて、適切な相談や支援を受けられる社会であること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0
33 購入する食品の安全性又は信頼性に不安を感じない環境であること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0
34 感染症に対する備えが整っている社会であること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0

(6) 次に、「仕事・収入」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
35 県内に職を求める人が希望どおりに就職できる環境であること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0
36 身近な商店街が、住民に利用され、にぎわっていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
37 中小企業が、より魅力のある商品・サービス等の提供や経営人材の確保等に取り組み、事業活動を活発に展開していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
38 工場や事業所の新設・増設により、県内経済が活性化していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
39 地域の資源を生かした加工食品や工芸品などが開発され、販売されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
40 海外における県産品の販路の拡大が図られること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
41 魅力ある観光地づくりに、地域で取り組まれていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
42 地域の農林水産業の担い手が確保されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
43 消費者ニーズに対応した農林水産物の産地が形成されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
44 本県農林水産物が評価され、販路が拡大していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
45 生産者や地域住民などとの地域活動や都市との交流により活力ある農山漁村が形成されていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	

(7) 次に、「歴史・文化」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
46 世界遺産を守り将来に伝えていくための取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
47 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境であること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	

(8) 次に、「自然環境」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
48 大気や水がきれいに保たれ、自然や野生動植物を大切にしながら生活していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
49 ふだんの暮らしに、ごみの減量化やリサイクル(資源ごみの分別など)が定着していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
50 地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出量削減の取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(9) 次に、「社会基盤」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
51 国際リニアコライダー( I L C )(注) などの国際研究拠点の形成を見据えた、外国人研究者等の受入環境等の整備や新たな産業振興の取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
52 インターネットや携帯電話・スマートフォンなどの利用により、情報通信技術が暮らしや仕事に生かされていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
53 防災施設の整備等が進み、地震や津波、洪水、土砂災害による被害を受けにくい、安心して暮らせる県土であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない		満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	
54 高速道路や、インターチェンジ、新幹線駅、港湾、空港などの交通や物流の拠点に通じる道路が整備されていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
55 道路や橋梁、河川、公園などの社会資本の維持管理が適切に行われていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	

(注) 国際リニアコライダー (ILC) とは、全長 20～50km の地下トンネルに建設される、電子と陽電子を加速、衝突させ質量の起源や時空構造、宇宙誕生の謎の解明を目指す大規模施設のことをさします。

(10) 次に、「参画」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない		満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	
56 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現されていること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	
57 だれもが市民活動 (注1) や県民運動 (注2) に参加できる社会であること。	5	4	3	2	1	0		5	4	3	2	1	0	

(注1) 市民活動とは、NPO、ボランティア、自治会・町内会（子供会行事への参加、清掃や美化活動等を含む）などの活動をさします。

(注2) 県民運動とは、地域医療体制づくりや地球温暖化防止、交通事故防止など、全県的な目標・課題に関し多様な主体が連携して取り組むことをさします。

問3 県では、「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の実現に向けて様々な取組を推進しています。希望郷いわての実現のため、あなたの「幸福」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

問3-1 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。 ～ の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください (該当しない調査項目は、「わからない」を選択してください)					
	感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない
こころやからだが健康だと感じますか	5	4	3	2	1	0
余暇が充実していると感じますか	5	4	3	2	1	0
家族と良い関係がとれていると感じますか	5	4	3	2	1	0
子育てがしやすいと感じますか	5	4	3	2	1	0
子どものためになる教育が行われていると感じますか	5	4	3	2	1	0
住まいに快適さを感じますか	5	4	3	2	1	0
地域社会とのつながりを感じますか	5	4	3	2	1	0
お住まいの地域は安全だと感じますか	5	4	3	2	1	0
仕事にやりがいを感じますか	5	4	3	2	1	0
必要な収入や所得が得られていると感じますか	5	4	3	2	1	0
地域の歴史や文化に誇りを感じますか	5	4	3	2	1	0
自然に恵まれていると感じますか	5	4	3	2	1	0

問3-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

最も近いものを1つだけ選び、その番号に をつけてください。

あなたの現在の幸福感 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
幸福だと 感じている	やや幸福だと感 じている	どちらともいえ ない	あまり幸福だと 感じていない	幸福だと感じて いない	わからない
5	4	3	2	1	0

問3-3 あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。該当する全ての番号に をつけてください。

1	健康状況
2	自由な時間・充実した余暇
3	家族関係
4	友人関係
5	職場の人間関係
6	子育て環境
7	教育環境
8	居住環境
9	社会貢献
10	地域コミュニティとの関係
11	治安・防災体制
12	仕事のやりがい
13	就業状況
14	家計の状況
15	地域の歴史・文化
16	自然環境
17	<div> <div>その他</div> <div> <div>具体的に：</div> <div></div> </div> </div>



問3-4      ~      の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に      をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください				
	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない
身近な周りの人が幸福であると感じますか	5	4	3	2	1
周りの人に認められていると感じますか	5	4	3	2	1
大切な人を幸福にしていると感じますか	5	4	3	2	1
安定した日々を過ごしていると感じますか	5	4	3	2	1
人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができていると感じますか	5	4	3	2	1
周りの人たちと同じくらい幸福だと感じますか	5	4	3	2	1

問4 県では、幸福に関連する項目として、「つきあい・交流」、「信頼」、「社会参加」といった「つながり」に注目しており、ここからはあなたの「つながり」に関する行動や考え方等について伺います。

問4-1 あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。つきあいの程度について、次のうちから当てはまるものを1つだけ選び、番号に をつけてください。

- 1 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もいる
- 2 日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている
- 3 あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない
- 4 つきあいは全くしていない

問4-2 つきあっているご近所の方の数について、次のうちから当てはまるものを1つだけ選び、番号に をつけてください。

- 1 近所のかなり多くの人と面識・交流がある（概ね20人以上）
- 2 ある程度の人との面識・交流がある（概ね5～19人）
- 3 近所のごく少数の人とだけと面識・交流がある（概ね4人以下）
- 4 隣の人がだれかも知らない

問4-3 あなたは、友人・知人、親戚・親類とどのようなおつきあいをされていますか。次のうちから当てはまるものを1つずつ選び、番号に をつけてください。

調査項目	該当するものを1つ選び、番号に○をつけてください					
	日常的にある (毎日から週に数回程度)	ある程度頻繁にある (週に1回～月に数回程度)	ときどきある (月に1回～年に数回程度)	めったにない (年に1回～数年に1回程度)	全くない	該当する人はいない
友人・知人とのつきあい (学校や職場以外で)	5	4	3	2	1	0
親戚・親類とのつきあい (同居している方を除く)	5	4	3	2	1	0

問4-4 あなたは現在、地縁的な活動、スポーツ・趣味・娯楽活動、ボランティア・NPO・市民活動をされていますか。次のうちから当てはまるものを1つずつ選び、番号をつけてください。

調査項目	活動している	活動していない
地縁的な活動 (自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会など)	2	1
スポーツ・趣味・娯楽活動 (各種スポーツ、芸術文化活動、生涯学習など)	2	1
ボランティア・NPO・市民活動 (まちづくり、高齢者・障がい者福祉や子育て、スポーツ指導、美化、防犯・防災、環境、国際協力活動など)	2	1

問4-5 あなたのお住まいの地域(小・中学校区から市町村の範囲)に対する実感をおたずねします。～の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください				
	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない
地域への愛着を感じていますか	5	4	3	2	1
ご近所とのつきあいはよいと感じますか	5	4	3	2	1
信頼できる人が身近にいますか	5	4	3	2	1
地域での活動や社会貢献活動に参加できていると感じますか	5	4	3	2	1

問5 次に、問3-1で回答した実感に係る新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響について最も近いものを1つ選び、番号に をつけてください。(該当しない調査項目は、「影響を感じない」を選択してください。)

調査項目 (問3-1に掲げる分野)	よい影響を感じ る	ややよい影響を 感じる	どちらともいえ ない	あまりよくない 影響を感じる	よくない影響を 感じる	影響を感じない
心身の健康	5	4	3	2	1	0
-1 からだの健康	5	4	3	2	1	0
-2 こころの健康	5	4	3	2	1	0
余暇の充実	5	4	3	2	1	0
家族関係	5	4	3	2	1	0
子育て	5	4	3	2	1	0
子どもの教育	5	4	3	2	1	0
住まいの快適さ	5	4	3	2	1	0
地域社会とのつながり	5	4	3	2	1	0
お住まいの地域の安全	5	4	3	2	1	0
仕事のやりがい	5	4	3	2	1	0
必要な収入や所得	5	4	3	2	1	0
歴史や文化への誇り	5	4	3	2	1	0
自然のゆたかさ	5	4	3	2	1	0

問6 生活時間及び家事関連時間についてお伺いします。

**夫婦世帯の方は(1)～(5)に記入してください。夫婦世帯以外の方は(6)にお進みください。**

(1) お二人とも職業をお持ちですか。

(あてはまるもの1つに 印)

1. 夫婦二人とも仕事をもっている  
3. 妻のみ持っている

2. 夫のみ持っている  
4. どちらも持っていない

(2) あなたとあなたの夫(妻)は、普段、どれぐらい家事を行っていますか。

以下の家事の種類ごとに、夫と妻を別に、**1日当たり**の家事労働従事時間を記入してください。(1週間の平均時間を目安にお答えください。)

( 内に数字を記入してください)

家 事 の 種 類	あ な た (調査対象者)					あなたの夫(妻)				
①食事の用意・後片付け	約		時間		分	約		時間		分
②掃除・洗濯	約		時間		分	約		時間		分
③育児	約		時間		分	約		時間		分
④介護・看護	約		時間		分	約		時間		分
⑤買い物	約		時間		分	約		時間		分
⑥その他 ( )	約		時間		分	約		時間		分

(3) あなた(調査対象者)は、普段の生活で、(2)のほか、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

以下の行動の種類ごとに、あなた(調査対象者)の**1日当たり**の行動の時間を記入してください。(1週間の平均時間を目安にお答えください。)

( 内に数字を記入してください)

行 動 の 種 類	行 動 の 時 間				
①睡眠	約		時間		分
②身の回りの用事	約		時間		分
③食事(注1)	約		時間		分
④通勤・通学	約		時間		分
⑤仕事(収入を伴う仕事)	約		時間		分
⑥学業(学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動)	約		時間		分

(注1) 仕事や学業の昼休みに食事をした場合、「③食事」には食事の時間だけを記入してください。食事後に休憩した時間は「③食事」には含めないでください。

(注2) 行動の種類には(2)、(3)のほかに移動(通勤・通学を除く)、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・自己啓発・訓練(学業以外)、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動・社会参加活動、交際・付き合い、受診・療養といったものもあるので、(2)と(3)の行動の時間の合計が24時間より小さくても構いません。

**次の質問は男性の方のみお答えください。**

(4) あなたは、今後（も）家事を分担したいと思いますか。

（あてはまるもの1つに 印）

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 今後（も）家事を分担したい | 2. 特に分担したいとは思わない |
|------------------|------------------|

**次の質問は夫婦世帯の方全員お答えください。**

(5) 今後、男性が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。

（あてはまるもの全てに 印）

- |  |
|--|
| 1. 男性が家事・育児などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと                               |
| 2. 男性が家事・育児などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと                                 |
| 3. 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること   |
| 4. 年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担などについての当事者の考え方を尊重すること                           |
| 5. 社会の中で、男性による家事・育児などについても、その評価を高めること                                |
| 6. 男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進めること                             |
| 7. 労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどのICTを利用した多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること |
| 8. 男性の家事・育児などについて、啓発や情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行うこと                         |
| 9. 男性が家事・育児などを行うための、仲間（ネットワーク）作りをすすめること                              |
| 10. その他（ ）   |
| 11. 特に必要なことはない   |

**夫婦世帯以外の方は（６）に記入してください。**  
**夫婦世帯の方は記入せず次の問７にお進みください。**

(6) あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

以下の行動の種類ごとに、あなた（調査対象者）の１日当たりの行動の時間を記入してください。（１週間の平均時間を目安にお答えください。）

（ 内に数字を記入してください）

行 動 の 種 類	行 動 の 時 間				
①睡眠	約		時間		分
②身の回りの用事	約		時間		分
③食事（注１）	約		時間		分
④通勤・通学	約		時間		分
⑤仕事（収入を伴う仕事）	約		時間		分
⑥学業（学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動）	約		時間		分
⑦食事の用意・後片付け	約		時間		分
⑧掃除・洗濯	約		時間		分
⑨育児	約		時間		分
⑩介護・看護	約		時間		分
⑪買い物	約		時間		分
⑫その他（⑦～⑪以外の家事）	約		時間		分

（注１）仕事や学業の昼休みに食事をした場合、「③食事」には食事の時間だけを記入してください。食事後に休憩した時間は「③食事」には含めないでください。

（注２）行動の種類には①～⑫のほかに移動（通勤・通学を除く）、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・自己啓発・訓練（学業以外）、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動・社会参加活動、交際・付き合い、受診・療養といったものもあるので、①～⑫の行動の時間の合計が24時間より小さくても構いません。

問7 あなたは、昨年同時期に比べて、以下の行動にかかる時間が変化していますか。近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

	増えた	変わらない	減った	やっていない
学習・自己啓発・訓練（学業以外）	3	2	1	0
趣味・娯楽	3	2	1	0
スポーツ	3	2	1	0
ボランティア活動・社会参加活動	3	2	1	0



ここからは、あなたの行動についてお伺いします。

問 8 - 1 生涯学習についてお伺いします。

(注) 生涯学習とは

いつでも、どこでも自由に行う学習のこと。上手になりたい、もっと知りたい、職業上で必要だからなど、知識・技能を高めるために自発的に取り組み、個人で本を読んだり、インターネットで調べたりする方法も含めた学習活動をいいます。

( 1 ) あなたは、生涯学習に取り組んでいますか。

—(あてはまるもの1つに 印)—

1. 取り組んでいる

2. 取り組んでいない

※「1. 取り組んでいる」方は ( 2 ) へ

※「2. 取り組んでいない」方は問 8 - 2 へ

( 2 ) ( 1 ) で「1. 取り組んでいる」と回答した方にお聞きします。

以下のそれぞれの内容と取組の頻度についてお答えください。

生涯学習の内容 取組の頻度	取組の頻度は			
	週に 数回程度	月に 数回程度	年に 数回程度	取り組んで いない
( 回答例 ) 「 趣味や教養 」 について、「 1 . 週に数回程度 」 取り組んでいる場合、1 に 印をつける。	1	2	3	4
①文化・芸術（音楽・合唱、美術、舞踊、郷土史、伝統芸能など）	1	2	3	4
②趣味や教養（パソコン、囲碁・将棋、語学、茶道・華道・着付けなど）	1	2	3	4
③スポーツ・レクリエーションや健康の維持・増進（ヨガ・山歩き・自然食など）	1	2	3	4
④職業上必要な知識・技能（パソコン技能や資格取得など）	1	2	3	4
⑤家庭生活に役立つ技能（料理、手芸など）	1	2	3	4
⑥子育て、しつけや家庭教育、読み聞かせ	1	2	3	4
⑦社会問題（時事、政治、経済、環境など）	1	2	3	4
⑧ボランティア活動に必要な知識・技能	1	2	3	4
⑨その他（ ）	1	2	3	4

問 8 - 2 大きな病院と診療所（開業医）の役割分担についてお伺いします。

あなたは、大きな病院と診療所（開業医）の役割分担について知っていますか。

（あてはまるもの1つに 印）

1. 知っている

2. 知らない

問 8 - 3 災害への対応についてお伺いします。

(1) あなたは、普段から災害に備え、何らかの準備をしていますか。

（あてはまるもの1つに 印）

1. 準備している

2. 特に準備していない

※「1. 準備している」方は（2）へ

※「2. 特に準備していない」方は問 8 - 4 へ



(2) (1)で「1. 準備している」と回答した方にお聞きします。

準備している内容すべてに 印を付けてください。

（あてはまるものすべてに 印）

1. 家族で、自分の住む地域の避難所・避難路や危険箇所などを実際に歩いて確認している
2. 地域で実施される防災訓練（注）に年1回以上参加している
3. 家族分の食料や水、懐中電灯などの非常持出品を常に確保している
4. 家族で年1回以上、災害が起きた場合の具体的対応（連絡方法、集合場所）などを話し合っている
5. 地域の自主防災組織に加入している
6. 家具などの転倒防止措置を行っている
7. 自分が住む住宅の耐震化について措置を行っている
8. その他（ ）

（注）防災訓練：避難訓練や救助訓練などを含む訓練

問 8 - 4 地球温暖化防止への対応についてお伺いします。

あなたは、地球温暖化防止のため、普段どのような行動に努めていますか。

以下のそれぞれの行動の状況についてお答えください。

<div style="text-align: center;"> <div>行動の状況</div> <div>行動の内容</div> </div>	行動の状況は			
	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない	運転しない
（回答例） 冷暖房時の室温は適切な温度に設定している」について、「ときどき実行している」場合、2 に 印をつける。	1	2	3	
①冷暖房時の室温は適切な温度に設定している （冷房時 28℃以上、暖房時 20℃以下）	1	2	3	
②不要なときはテレビや照明などのスイッチを切る	1	2	3	
③食事は残さず食べるなど生ごみを減らす	1	2	3	
④火力調節を行うなど省エネを心がけて調理する	1	2	3	
⑤詰め替え用洗剤や古紙を再利用した紙製品など環境に配慮した商品を利用する	1	2	3	
⑥洗顔や食器洗いのときに水を流したままにしない	1	2	3	
⑦外出はできるだけ自動車の利用を控え、自転車や公共交通機関を利用する	1	2	3	4
⑧自動車を運転するときに、少しゆるやかな発進や、加減速の少ない運転など燃費向上を心がけている（注）	1	2	3	

（注）自動車を運転しない人は「4. 運転しない」を選択してください。

**問 8 - 5 市民活動についてお伺いします。**

(注) 市民活動とは

NPO、ボランティア、自治会・町内会（子供会行事への参加、清掃や美化活動等を含む）などの活動をいいます。

( 1 ) あなたの年齢（満年齢）をお答えください。

(あてはまるもの1つに 印)

1. 65 歳未満

2. 65 歳以上

( 2 ) あなたは、過去 1 年間にどのような市民活動に参加しましたか。

以下のそれぞれの活動の参加の状況についてお答えください。

活動の内容	参加の程度	参加の程度は			
		企画段階から自主的に参加	興味ある活動に誘われた場合に参加	義務的に参加	参加していない
( 回答例 ) 「青少年の健全育成を目的とした活動」について、「企画段階から自主的に参加」の場合、1 に 印をつける。		1	2	3	4
①青少年の健全育成を目的とした活動		1	2	3	4
②自然や環境を守る活動		1	2	3	4
③健康、医療、福祉に関係した活動		1	2	3	4
④地域づくりのための活動		1	2	3	4
⑤防災、防犯、交通安全の活動		1	2	3	4
⑥学術、文化、芸術、スポーツに関係した活動		1	2	3	4
⑦その他 (					

問9 県では県民の皆様の「幸福」を重要なテーマとした総合計画を 2019 年度から推進しており、県民の皆様の幸福感や様々な実感について継続して把握し、それを次の施策に生かしていくため、同じ人を対象とした調査を毎年実施していくこととしています。

調査時期 毎年 1 月頃（年 1 回）

調査期間 2024 年～2027 年

調査方法 今回調査票をお送りしたご住所に郵送で調査票をお送りします。

上欄で説明した調査に協力していただけますか。

該当する番号に○をつけてください。

協力してもよい	どちらでもよい	協力したくない
1	2	3

(注)・「協力してもよい」とお答えいただいた方が多数の場合、調査の対象者を抽選等で選定する場合があります。

・「協力してもよい」とお答えいただいた方が少数の場合、「どちらでもよい」とお答えいただいた方に、改めて調査への協力をお願いを差し上げる場合があります。

問10 最後に、お答えいただいた「あなた」御自身のことについておたずねします。これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、該当する番号に    をつけてください。

1 男性	2 女性	3 その他
------	------	-------

1	18～19 歳	2	20～29 歳	3	30～39 歳	4	40～49 歳
5	50～59 歳	6	60～69 歳	7	70 歳以上		

1	自営業主	
2	家族従業者	
3	会社役員・団体役員	
4	常用雇用者	※期間を定めずに又は1年を超える期間を定めて雇われる人
5	臨時雇用者（パート、アルバイトなど）	※日々又は1年以内の期間を定めて雇われる人
6	学生	
7	専業主婦（主夫）	
8	無職	
9	その他（具体的に：	）

1	農業、林業	2	漁業	3	鉱業、採石業、砂利採取業
4	建設業	5	製造業	6	電気・ガス・熱供給・水道業
7	情報通信業	8	運輸業、郵便業	9	卸売・小売業
10	金融業、保険業	11	不動産業、物品賃貸業		
12	学術研究、専門・技術サービス業	13	宿泊業、飲食サービス業		
14	その他のサービス業	15	公務		
16	その他（具体的に：				）

1 ひとり暮らしである（単身赴任を含む）  
2 一緒に暮らしている人がいる  
3 寮、寄宿舍、老人ホームその他の施設にいる  
4 その他（ ）

(4)で2又は4に○をつけられた方のみお答えください。

あなたの世帯に含まれる方は次のどれにあてはまりますか。該当する番号全てに○をつけてください。(あなたとの続柄でお答えください。)

1 祖父又は祖母 (配偶者の祖父(祖母)を含む)	2 父母(配偶者の父(母)を含む)
3 配偶者	4 兄弟・姉妹(配偶者の兄弟・姉妹含む)
5 子ども	6 子どもの配偶者
7 孫	8 その他 ( )

(5) あなたのお子さんは、何人いますか。(同居・別居は問いません。)

1 1人	2 2人	3 3人
4 4人	5 5人以上	6 子どもはいない

(5)で1～5に をつけられた方のみお答えください。

あなたのお子さんは、次のどこにあてはまりますか。(該当する番号全てに をつけてください。)

1 小学校入学前(乳幼児を含む。)	2 小学生
3 中学生	4 高校生(高校受験浪人を含む。)
5 高校を卒業し専門学校、短大、大学、大学院に在学(大学受験浪人を含む。)	
6 学校教育終了で同居	7 学校教育終了で別居
8 その他(具体的に: )	

(6) あなたは岩手県に住んで通算何年になりますか。( は1つ)

1 1年未満	2 1～5年未満	3 5～10年未満
4 10～20年未満	5 20年以上	

(7) あなたが現在お住まいの市町村はどこですか。( は1つ)

県 央 地 域	1 盛岡市	2 八幡平市	3 滝沢市	4 雫石町	5 葛巻町
	6 岩手町	7 紫波町	8 矢巾町		
県 南 地 域	9 花巻市	10 北上市	11 遠野市	12 一関市	13 奥州市
	14 西和賀町	15 金ヶ崎町	16 平泉町		
沿 岸 地 域	17 宮古市	18 大船渡市	19 陸前高田市	20 釜石市	21 住田町
	22 大槌町	23 山田町	24 岩泉町	25 田野畑村	
県 北 地 域	26 久慈市	27 二戸市	28 普代村	29 軽米町	30 野田村
	31 九戸村	32 洋野町	33 一戸町		

御協力ありがとうございました。

お手数でも2月1日（水）までに郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。